

コミュニティ・スクールだより

令和7年10月号

『地域に誇れる 地域が誇れる 菊西学舎』 「学び合う子」
(菊川西中、堀之内小、加茂小、横地小、内田小)

学校運営協議会

9月30日火曜日に内田小学校で、第3回学校運営協議会が開催されました。

前回、「我々（学校運営協議会委員）ができそうな持続可能な取組み」についてグループ協議を行い、各自の意見を付箋に書き、意見の集約や関係性をまとめていきました。それを基に、今回はこれから学校運営協議会委員としてどのような取組をしていけばよいか協議しました。

菊西学舎としての方向性を考えていくのですが、まずは各校の実態や課題等を確認したいということで、校長を囲んで学校ごとに話し合いをしました。そこでは以下のようなことが出されました。

○ 環境美化

- ・地域の美化活動の一つとして行ったらどうか。
- ・講習会を開き草刈りチームを編成し、必要に応じて菊西中にも集結したらどうか。
- ・野菜づくりや花のお手伝いをしていただくとありがたい。
- ・草刈りも施設の修繕も安全性の確保が一番大事。

○ 読書

- ・読みたくなる環境づくり
- ・本やいろいろなもののバザーを子どもが店主となっていけばあいさつや会話もできる。
- ・図書ボランティアさんが季節の飾りをして、図書室をきれいにしている。
- ・菊西学舎として読書に取り組む姿勢を整える。

○ あいさつ

- ・6年生を中心にあいさつプロジェクトを実行中。
- ・あいさつしても返してくれない子が多い。
- ・学校の雰囲気づくりで例えば1のつく日は家の前であいさつしようとか。
- ・暑い時期のあいさつ運動は、熱中症の心配もある。
- ・防犯の意味でも大事で、不審者かどうかの判断力を育むこともできそう。

各校の実態や取組、特徴、伝統、地域性がありますが、最終的には菊川西中学校に入学したときに、どこの小学校でも同じような取組や活動がなされていて、ギャップや違和感がなくスムーズに入っていけるようにしたいというのが、菊西学舎という大きなスパンで行う、学校運営協議会の大きな狙いとなります。

菊西学舎の経営方針

・学舎教育目標

「地域に誇れる 地域が誇れる 菊西学舎」

- 胸を張って地域に発信や貢献できる子どもや学校を目指す。
- その姿を地域が誇ってくれるようにしたい。

・目指す子ども像

「学び合う子」

自分を大切にすると共に、相手の良さを認め励まし合う子

自分の考えをもつと共に、自分の言葉で伝え相手の考えを聞く子

チャレンジすると共に、成功体験や失敗体験から学ぶ子



【学びの庭】 中学生と語る会 内田小 6 年生



職業体験で内田小に来た中学生と6年生による「中学生と語る会」が開かれました。来春に中学校入学を控えた6年生が、中学生から学校生活の様子動画を見せてもらい、授業、部活動、先輩との関わり、委員会活動などについて話を聞き、グループに分かれて直接質問しました。

中学校に向けての不安を減らすと共に、夢や期待を膨らめました。

【学びの庭】 スイーツに想いをのせて 横地小 6 年生

地元の菓子専門店の協力を得て、菊川市をPRできそうなスイーツを開発しようと、子どもたちの考えたスイーツのプレゼンを見てもらい、アドバイスをいただきました。お店の方から「どのスイーツもいい。」とお墨付きをいただきました。

今後お店の方が実際に作ってくださり、商品化できれば横地大好きフェスタで販売する予定です。



【学びの庭】 むし歯を予防しよう 加茂小 3 年生



学校歯科医から歯の指導をしてもらいました。歯の仕組みやむし歯の原因、正しい歯の磨き方などを教えてもらいました。

カラーテスターで磨き残しを確認し、学校歯科医から大型歯ブラシと歯の模型を使って磨き方を聞いた後、実際に自分で歯を磨いてみました。学んだ歯の磨き方を継続し、むし歯を予防していきたいです。

【学びの庭】 防犯教室 堀之内小 1 年生

菊川警察署の方を講師に迎え、防犯教室を行いました。登下校や放課後の自分の身の守り方を勉強しました。

警察の方にたくさん質問をして説明してもらい、いろんなことを学ぶことができました。これからの生活に生かし、安心安全な生活ができるようにしていきます。



【学びの庭】 校内廊下の塗装 菊川西中 2 年生



職場体験の一環として市内の塗装業者さんの御協力をいただき、中学生が校内の廊下の壁の塗装をしました。はじめに塗料を塗ってはいけないところにビニールをつけ、マスキングをしてから壁の塗り方を教えてもらい、実際に壁を塗りました。中学生が手分けをして丁寧に塗ったので、壁がとてもきれいになり、廊下が明るくなりました。